

「ホワイト物流」推進運動 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

団体名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
日本ビジネスロジスティクス株式会社(JBL)	代表取締役社長	小泉 眞吾	神奈川県	運輸業、郵便業	http://www.jbl.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、業界として以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2020年6月10日
-------	------------

<p>(取組方針)・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。</p> <p>(法令遵守への配慮)・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。</p> <p>(契約内容の明確化・遵守)・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。</p>

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	・取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附随作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	B ①	運送契約の書面化の推進	・運送契約の書面化を推進します。
3	B ④	下請取引の適正化	・下請代金支払遅延防止法を遵守し、下請取引の公正化及び下請事業者の利益を保護します。
4	C ①	契約の相手方を選定する際の法令遵守状況の考慮	・契約する物流事業者を選定する際には、関係法令の遵守状況を考慮します。
5	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	・台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、無理な運送依頼を行いません。また、運転者の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要と物流事業者が判断した場合は、その判断を尊重します。
6	F ①	物流効率・安全性を考慮した包装ソリューションの提案	・輸送に関する包装試験・設計を行い、物流効率・安全性を考慮した包装ソリューションの提案を行うことで、配送効率の向上に取り組んでいきます。

PR欄	<p>安田倉庫グループの一員として、グループのネットワークを背景に、より質の高いサービスのご提供をモットーに活動しております。お客様の求める価値を追求し、ご満足頂ける物流・包装ソリューションをご提案、遂行することをお約束いたします。</p>
-----	--